

令和7年度

米子市文化ホール運営委員会 議案

日 時 令和8年2月19日（木）午後2時開会

場 所 米子市公会堂2階 集会室6・7

日 程

- 1 開 会
- 2 文化振興課長あいさつ
- 3 会長及び副会長選出
- 4 議 題
 - (1) 令和7年度管理業務及び事業の実施状況について
 - (2) 最近5年間の運営状況の推移について
 - (3) 令和8年度事業計画（案）について
 - (4) そ の 他
- 5 そ の 他
- 6 閉 会

資料目次

米子市文化ホール運営委員会委員名簿 P1

令和7年度管理業務及び事業の実施状況に
ついて P2～P18

最近5年間の運営状況の推移について P19～P22

令和8年度事業計画（案）について P23～P30

【補足資料】
モニタリングについて P31～P38

米子市文化ホール運営委員会委員名簿

任 期 令和7年10月1日から
令和9年9月30日まで
委員数 12名

氏 名	所 属 等	備 考
神庭 智子	米子市文化協議会	
澤村 一朗	米子市文化協議会	
端下 良則	米子市自治連合会	
松山 禮三	米子市公民館連合会	
松井 大豪	米子青年会議所	
長富 直子	米子市女性人材バンク	
藤縄 和彦	連合鳥取西部地域協議会	
原 礼子	学識経験者（文化活動関係）	
中村 由利子	学識経験者（文化活動関係）	
船田 めぐみ	米子市小学校長会	
堀場 善智	米子市中学校長会	
太田 郁子	公 募 委 員	

(1) 令和7年度管理業務及び事業の実施状況
について

令和7年度 米子市公会堂管理業務及び事業の実施報告書

令和7年度 管理業務の実施状況 米子市公会堂

1 施設管理の充実

- (1) 建物の老朽化に伴う雨漏り等不具合が発生したが、日々の巡回により、早期発見・早期対応をすることができた。
- (2) 管理棟入り口階段部分や楽屋前通路等のコンクリート割れを職員で修繕するなど、コスト削減に努めた。
- (3) 付近の歩道を毎日ボランティアで清掃するなど環境美化に努め、日本道路協会から表彰を受けた。
- (4) マルシェや地ビールフェスタなど前庭の イベント毎に草刈り機を用いて前庭の除草を行い、利用しやすい環境を創出した。
- (5) 公会堂が避難施設ということから、避難所の空気環境調査に協力することで、県協定により空気清浄機エアドッグの寄付を受け館内に設置をした。
- (6) 管理棟玄関通路の掲示板上部にLEDライトを設置したことで、掲示板が見やすくなるとともに、明るく安全な環境をつくりだした。

2 利用者サービスの向上

- (1) バリアフリーの一環として正面駐車場の区画を一部変更し、障がい者対応の幅の広い駐車スペースを増やした。
- (2) 市民団体協働での公会堂ビジョン前花壇整備や玄関前花プランターの整備などを行い、中心市街地でありながら自然を感じられる環境を作り出すことで市民に憩いの場を提供した。
- (3) 公共団体や地元報道機関と共催で鑑賞事業を実施することで、市民に質の高い文化芸術に安価で触れてもらう機会を提供した。
- (4) 来年度事業「みんなのステージ」を試験的に実施し、音楽やダンス、演劇、舞踊など文化芸術活動をしている個人・団体へ、日頃の成果を披露できるステージ発表の場を提供した。
- (5) 財団施設で連携し、チリンとドロン「あかちゃんと聴くコンサート」「小さな家」を開催。乳幼児から大人まで楽しめるアートスタート公演を実施した。

事業名	開催・ 実施期間	参加者数 (人)	内 容
鑑賞事業			
ナイトタイムレコード	4月18日(金) 5月30日(金) 6月20日(金) 7月17日(木) 8月22日(金) 9月12日(金) 10月16日(木) 11月27日(木) 12月26日(金) 1月23日(金) 2月27日(金) 3月13日(金)		週末の夜を中心に、公会堂大ホールでレコードを聴く新規鑑賞事業。入場料を無料に設定したことで、市民が気軽に来場でき、懐かしみのあるレコードを鑑賞する機会を提供した。 入場料：無料 会場：大ホール
【新規】 小椋佳「歌紡ぎの会」 (共催：BSS山陰放送)	6月1日(日)	1,100	シンガーソングライター小椋佳による、自身のヒット曲や人生を語りながら歌を届けるコンサートを開催した。 入場料：一般6,600円 会場：大ホール
米子市公会堂虹のひろば (共催：虹のひろば実行委員会)			ロビーコンサートを実施し、地元を中心とした演奏家のステージを気軽に楽しんでもらった。 入場料：一般500円、高校生以下無料 会場：ホワイエ
	6月6日(金)	117	虹のひろば42回公演「小川智也マリンバコンサート」
	10月3日(金)	123	虹のひろば43回公演「石田光輝昭和歌謡コンサート」
	3月19日(木)		虹のひろば44回公演「久光美早紀メゾソプラノリサイタル」
イ・ヒョク ピアノリサイタル (共催：イ・ヒョク ピアノリサイタル 実行委員会)	7月6日(日)	665	2025年のショパンコンクールにも出場した、韓国の若手ピアニストのリサイタル。当日はオールショパンプログラムの演奏で聴衆を魅了した。 入場料：一般3,500円／高校生以下1,000円 会場：大ホール
朝花美穂コンサート 2025 花縁日 (共催：(株)Li'rukia Entertainment)	7月13日(日)	633	米子市出身の演歌歌手・朝花美穂のコンサートを開催。持ち前の歌唱力で大勢の来場客に演歌の魅力伝えた。 入場料：A席5,000円／B席3,500円 会場：大ホール
新日本フィルハーモニー交響楽団 米子公演 (共催：鳥取県文化振興財団)	7月19日(土)	854	国内の第一線で活躍する新日本フィルハーモニー交響楽団の公演を実施。ソリストにピアニスト石井琢磨を迎え、良質な演奏を市民に提供した。 入場料：S席一般5,000円、U18 2,000円／A席一般4,000円、U18 1,500円 会場：大ホール
米子名画シアター	7月21日 (月・祝)	124	文化庁所蔵の懐かしい名画を大スクリーンで鑑賞する機会を市民に提供した。今年度は「つぐみ」「Wの悲劇」「ニンゲン合格」の3作品を上映。 入場料：一日券500円 会場：大ホール

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内 容
【新規】メイン事業 野村万作・萬斎 狂言公演 (共催：鳥取県文化振興財団)	9月5日(金)	1,004	野村万作、野村萬斎をはじめとする、「万作の会」による狂言公演を行い、伝統芸能の魅力を市民に発信した。 入場料：S席6,500円/A席5,500円/B席4,500円 会場：大ホール
【新規】 旅に唄あり 演劇と音楽の2days -岡本おさみさんと出会う2日間- (共催：岡本おさみさんを語る会)	10月18日(土) 19日(日)	700	「旅の宿」「襟裳岬」などの名曲で知られる米子市出身の作詞家、岡本おさみの顕彰事業。演劇と音楽による2daysのイベントを開催した。 入場料：一般1,500円(2日間共通)/高校生以下無料 会場：大ホール
【新規】 千住真理子ヴァイオリン・リサイタル スペシャルゲスト千住明 (共催：新日本海新聞社)	12月14日(日)	1,030	米子市出身のヴァイオリン指導者、鷺見三郎に師事したヴァイオリニスト千住真理子とその兄で作曲家の千住明によるコンサート。ヴァイオリン演奏のほか、地元高校生による合唱も披露した。 入場料：S席6,000円/A席5,000円/U20S席3,000円/U20A席2,500円 会場：大ホール
【新規】 ウルフルズ ツーツーウラウラ ツアー シーズン2 (共催：BSS山陰放送)	2月21日(土)		人気バンド、ウルフルズの全国ツアーを地元報道機関と共同開催。 入場料：プレミアム席9,000円/通常席8,000円 会場：大ホール
参加型事業			
市民交流事業			公会堂を活用し、各団体や利用者、アーティストらと連携を図りイベントを開催することで、市民交流やにぎわいを創出し中心市街地の活性化に努めた。参加費：無料(チリンとドロン「あかちゃんと聴くコンサート」・「小さな家」のみ有料)
	5月24日(土) 25日(日)	148 259	春の文化祭(全館)
	8月14日(木)	900	米子盆踊り大会 米子市公会堂夏まつり(前庭：米子盆踊り実行委員会共催)
	9月14日(日)	76	チリンとドロン あかちゃんと聴くコンサート 会場：米子市児童文化センター (多目的ホール：入場料一般1,500円/高校生以下500円/未就学児無料)
		126	チリンとドロン 小さな家 (大ホール：入場料一般1,500円/高校生以下500円/0~3才無料)
	10月25日(土)	282	米子市公会堂 ハッピー★ハロウィン (角盤町商店街：角盤町商店街振興組合共催)
12月5日(金)	200	マチナカクリスタルイルミネーション点灯式 (前庭：米子南高校、米子工業高校、県電業協会西部支部と共催)	

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内 容
【新規】 おとなも子どもも楽しめる！ eスポーツ交流祭	5月3日(土)	230	米子松陰高校と共催で、eスポーツイベントを開催し、eスポーツの普及とeスポーツを媒介としての世代差などを越えた交流促進に努めた。 入場料：無料 会場：大ホール
米子歴史絵巻 「米子怪談」 (共催：米子市立山陰歴史館)	3月21日(土)		米子市内の史跡や歴史的建造物を会場に、あらゆる分野の公演を開催し、米子周辺の文化遺産や、公演内容・会場に関わる歴史を、総合的に普及させる。令和7年度は、法勝寺町の西念寺で「米子怪談」を開催する。 入場料：無料 会場：西念寺
米子高専連携事業 米子市公会堂 夏休みこども体験教室「科学じっけん教室 未来のはかせを目指そう！」 (共催：米子工業高等専門学校)	8月5日(火)	25	米子工業高等専門学校と連携して、夏休みの子供向け科学実験教室を開催した。 参加費：無料 会場：ホワイエ
Feelおでかけ事業	6月27日(金)	268	クラシック音楽に関する講話と演奏 出演：新日本フィルハーモニー交響楽団員（フルート & ピアノ） 会場：成実小学校、車尾小学校（共催：日本オーケストラ連盟、新日本フィルハーモニー交響楽団、鳥取県文化振興財団）
新米子市発足20周年記念 NHKのど自慢 (共催：NHK鳥取放送局)	2月7日(土) 8日(日)		新米子市発足20周年を記念して、NHK鳥取放送局、米子市と共催で、人気番組「NHKのど自慢」を実施。 入場料：無料 会場：大ホール
教育普及事業			
はじめてのJAZZ	11月14日(金)	689	市内小学生にホールでの生演奏による音楽鑑賞をしてもらい、音楽の楽しさ、すばらしさを体験してもらった。 入場料：無料 会場：大ホール
財団連携事業 米子市文化財団フェスティバル2025 よなぶん万博inよどえ	10月11日(土)	77	当財団が管理している施設が一堂に介し、各施設がワークショップ等を開催することにより、米子市文化財団の認知度を高めるとともに、文化活動への関心を広げた。公会堂は「ハロウィン飾りをつくろう！」を実施した。 会場：米子市淀江文化センター

令和7年度 米子市公会堂 主な事業の実施状況



野村万作・萬斎 狂言公演



チリンとドロン 小さな家



虹のひろば



米子盆踊り大会&夏まつり



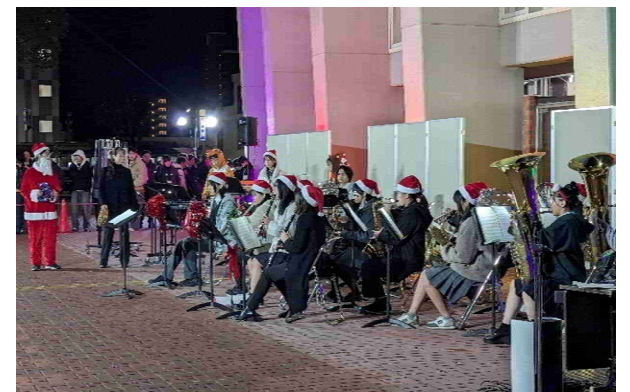
春の文化祭



ハッピー☆ハロウィン



はじめてのJAZZ



マチナカクリスタル点灯式

令和7年度 米子市文化ホール管理業務及び事業実施報告書

令和7年度管理業務の実施状況 米子市文化ホール

1 施設管理の充実

- (1) メインホールの誘導灯について、旧式の仕様のものから順次LED型誘導灯に更新して、利用者が安心・安全に利用できるよう整備を進めた。
- (2) 管理棟屋上室外機置場や自家発電機置場の劣化した防水テープの貼り直し、機器専用の新しい排水口の増設により、雨水の侵入防止と水溜まりの防止対策を行った。
- (3) 隣接する米子コンベンションセンターとの連携により、積雪時に除雪車、除雪機の手配をスムーズに行うことで、駐車場や歩行者用通路の確保を適時に行うことができた。
- (4) 開館から34年が経過し、建物や設備品が経年劣化しており、不具合が生じないよう館内外の巡回などを適切に行い、予防対策に努めるとともに、可能なものは職員で修繕、施設の美観向上などを行った。

2 利用者サービスの向上

- (1) 施設利用者が講座等のイベントで使用できるよう、無償でWi-fi機器を貸出するなど一定のセキュリティを確保した上でインターネットが利用できる環境を整備したことで、利用者の利便性の向上を図った。
- (2) 施設の利用促進や主催事業の広報についてホームページやSNSなどのWeb情報の更新頻度を上げたことにより、最新情報を適時、適切に提供できるようにするなど情報発信のさらなる強化を図った。
- (3) 米子コンベンションセンターなど近隣施設や各種団体等との連携を強化したことにより、より幅広く、柔軟にイベント等を展開することができるようになり、参加者や来場者のニーズに対応することができた。
- (4) 米子駅最寄りの文化施設として、市外からの来館者に対し、観光マップやランチマップ等で簡単なインフォメーションを行うなど、イベント情報ばかりでなく「まち情報」の発信に努めた。

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内容
鑑賞事業			
【新規】 Guitar Duo Recital 大萩康司・朴葵姫 (共催：日本コロムビア)	4月27日(日)	233	クラシックギター界の現世代トップランナー2人による、クラシックギターの定番曲や日本の伝統的な旋律をモチーフにした楽曲など多彩なプログラムでのスペシャルデュオコンサートを開催した。 入場料：4,000円 会場：メインホール
MALTAフェスタ2025 (共催：マルタジャパン、MUSIC&FOOD)	9月20日(土)	196	米子市在住のジャズ界の重鎮、サクソ奏者MALTAと日本古来の楽器によるユニット「TRYPIN」、鳥取県内を中心に活動する和太鼓LEGEN童との協演によるコンサートを開催した。 入場料：3,000円 会場：メインホール
B→C関連企画 山本耕平とひも解くB→C (バッハからコンテンポラリーへの魅力) (共催：東京オペラシティ文化財団、鳥取県文化振興財団)	8月24日(日)	107	9/27開催の「B→C山本耕平テノールリサイタル」を100倍楽しむためのイベントという位置付で、楽曲への理解を深めるための事前のレクチャーコンサートを開催した。 入場無料 会場：イベントホール
B→C(バッハからコンテンポラリーへ)山本耕平テノールリサイタル (共催：東京オペラシティ文化財団、鳥取県文化振興財団)	9月27日(土)	509	歴史ある東京オペラシティリサイタルシリーズの一環として、米子市出身の日本を代表する若手オペラ歌手山本耕平によるリサイタルを、高橋維(ソプラノ)、立神粧子(ピアノ)との協演により開催した。 入場料：3,000円 会場：メインホール
こころの劇場劇団四季ミュージカル (共催：米子市教育委員会)	10月14日(火)	1,100	舞台芸術センターが“こころの劇場”として全国巡回する劇団四季ミュージカルを市内小学校6年生に鑑賞できる機会を提供した。 入場無料 会場：米子市公会堂大ホール
上妻宏光「生一丁！」 Tour2025-2026 (共催：日本コロムビア、コンサート米子)	1月18日(日)	331	津軽三味線の伝統と革新を追求し、ジャンルを超え世界を舞台に多彩な活動を繰り広げる三味線奏者上妻宏光による生音だけの全国ツアーを開催。若手の俊英、浅野祥をゲストに迎え、相撲甚句、アドリブ合戦なども織り交ぜ観客を魅了した。 入場料：4,500円 会場：メインホール

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内容
参加型事業			
第67回米子市音楽祭 (共催：米子市音楽祭実行委員会、とっとりコンベンションビューロー)	6月14日(土) 6月15日(日) 6月21日(土) 6月22日(日) 6月29日(日) 計	498 898 646 712 1,211 3,965	米子市及び近郊で活動する音楽愛好者の発表の場、地域の音楽ファンの鑑賞の機会を提供し、音楽を通じて地域文化の活性化を図ることを目的に、5つのジャンルのコンサートを実行委員会の皆さんとともに開催した。 フリージャンル(6/14)・合唱(6/15)・JAZZ(6/21)・アコースティック(6/22)・GAINA JAM(6/29) 入場料：5日間共通券500円、高校生以下無料 会場：米子市文化ホールメインホール、米子市公会堂大ホール、米子コンベンションセンター多目的ホール
文化ホールでうたおう	4月～2月(11回)		世代を越えて「うた」や「音楽」に親しんでいただくため、定例の3つのコースと特別コースによるうたう会を開催した。
懐かしのメロディーをうたう会(月曜コース)	毎月主に第2月曜日(75分間)		童謡、叙情歌から世界の歌、歌謡曲まで、懐かしい曲をピアノ伴奏により参加者に楽しく歌っていただいた。 会員数：160人 会場：メインホール
童謡をみんなでうたう会(木曜コース)	毎月主に第4木曜日(60分間)		懐かしい唱歌、童謡から、新しい子どもの歌などを歌唱指導も交えながら、ピアノ伴奏により参加者に歌っていただいた。 会員数：78人 会場：イベントホール
どうようのおへや(チャイルドコース)	毎月主に第4木曜日(30分間)		主に幼稚園・保育園通園前の幼児と保護者を対象とし、体を動かしながら音楽に親しみ、楽しく歌っていただいた。 会員数：14人 会場：イベントホール
わらべ館コンサート	8月4日(月)	146	月曜コースの一環として「わらべ館」から派遣された特別講師によるコンサートを開催した。
特別講座	3月1日(日)		会員以外も一緒に参加できる演奏会形式の特別コンサートを開催する。 入場無料 会場：メインホール 入場者：300人予定
ダンス・フェス1 ver.17	2月14日(土) 2月15日(日)		ダンスの発表の場を提供するとともに、団体間の相互交流を図ることにより、ダンスへの理解と技術の向上を図る。 入場料：各日1,000円、高校生以下無料 会場：米子市公会堂 入場者：1,500人予定
市民交流事業	8月7日(木)	60	お仕事チャレンジ舞台体験 小学生を対象に、舞台設営、照明、音響という仕事としての舞台技術の3つの分野を体験学習するとともに、ステージと観客という立場も体験し、舞台芸術を構成する要素に触れ、理解を深めた。
	6月2日(月)	16	多目的広場植栽活動 春と秋の年2回、米子高校草花コース2年生が栽培した花苗を、生徒自身のデザインで花壇、
	10月27日(月)	17	プランターに植栽した。

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内容
市民交流事業	10月18日(土)	7,000	鳥取県などと共催する「農と食のフェスタinせいぶ」の一環として開催される「ネギ来まつり」において、多目的広場でのダンスイベント、屋台村・スイーツ通りなどを実施した。
	10月19日(日)	9,000	
	11月28日(金)	100	YONAGOファンタジア点灯式 「バブルパフォーマンスショー」 会場：多目的広場 (鳥取県電業協会西部支部共催) ※イルミネーション点灯期間11/28～1/31
SUN-INハンドメイドフェスタ (共催：ビッグシップ航海デー実行委員会)	11月30日(日)	6,000 (240)	山陰地方で活動する作家によるハンドメイド雑貨等の販売やリラクゼーション体験及びフードブースの出店と併せて10周年の記念イベントや文化ホールが担当する小ホールでのダンスイベントを実施した。 会場：米子コンベンションセンター 来場者数：6,000人(うち小ホール240人)
教育普及事業			
鷺見三郎顕彰事業 第33回 米子ユースオーケストラ演奏会 (共催：鷺見三郎顕彰事業実行委員会)	3月22日(日)		米子市出身の世界的なヴァイオリン教育者鷺見三郎氏の功績を称え、周知を図るための顕彰事業として、学校や音楽教室の枠を越えた青少年管弦楽演奏者を育成し、地域の音楽文化の振興に資することを目的に、年間を通じた練習活動及び年1回の演奏会を開催する。 会場：メインホール 入場料：無料(整理券発行) 入場者：400人予定
Feelおでかけ事業	12月15日(月)	35	ホールに出かける機会の少ない方を対象したアウトリーチ事業として、米子北高の生徒等を対象に、演劇Project Beeによる「銀河鉄道の夜」の公演を行った。 入場無料 会場：米子北高図書館
情報提供事業	通年		文化ホール・公会堂・淀江文化センターの利用促進及び事業PRのため、ホームページやSNSを随時更新し、毎月発行する3館の施設イベント案内情報紙Feelやイベントフライヤーを友の会会員等に配布するなど積極的にインフォメーションを行った。
財団連携事業 米子市文化財団カルチャー・フェスティバル よなぶん万博inよどえ	10月11日(土)	110	財団が管理している施設等が一堂に会し、各施設が特色あるワークショップ等を開催することで、米子市文化財団の認知度を高めるとともに、文化活動への関心を広げた。文化ホールは「もっと知りたい!米子城」としてVRゴーグルやスマートフォンを使い米子城VR体験や米子城関連の写真展を開催した。 合計人数：944人 会場：米子市淀江文化センター

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内容
連携事業			
ぶらっと下町日和 (連携：NPO法人夢蔵プロジェクト、日の出湯元気ふるプロジェクト、よなごまちジャズプロジェクト、米子観光まちづくり公社)	4月20日(日) ～5月6日(火)		歴史ある下町エリアの価値を再認識し、新たな文化的魅力の創出につなげ、地域の文化振興及び活性化を図るため、「YORAIYA角盤」や昔ながらの銭湯、古民家などを会場に各種でイベントを展開した。 会場：YORAIYA角盤、日の出湯、古民家等
そこにある絶景 米子城 フォトギャラリーⅢ (連携：鳥取大学医学部附属病院、米子市立山陰歴史館)	4月22日(火) ～5月29日(木)		米子城のおひざ元である鳥取大学医学部附属病院において、入通院のため病院を利用される方や様々な用務で病院に立ち寄られる方などが米子城の魅力に触れていただけるよう継続的に開催しているもので、四季折々の絶景写真やPRのためのパンフレットやチラシ等による米子城の魅力発信を行った。 会場：鳥取大学医学部附属病院 (1F外来展示スペース)
絶景の城 米子城フォト展Ⅲ (連携：米子市立図書館、米子市立山陰歴史館)	9月4日(木) ～9月27日(土)		米子城城下町エリアにある米子市立図書館において、米子城の魅力に触れていただけるよう継続的に開催しているもので、「米子城 みごろ・みどころ絶景図鑑」として、四季折々の絶景の見ごろや見どころのポイントを写真や解説パネルなどで紹介するとともに、「米子城風景いまむかし」として、天守からの古いパノラマ写真など貴重な資料により、米子城や市街地の風景の移り変わりを紹介した。 会場：米子市立図書館 (市民ギャラリー・展示ギャラリー)
絶景！米子城 秋冬コレクション (連携：米子市淀江文化センター)	10月12日(日) ～14日(火)		「絶景・最強の城」と謳われる米子城の秋～冬の見頃や見どころを米子城写真人が捉えた写真とキャプションで紹介した。 会場：米子市淀江文化センター
「米子城の奇跡」パネル展 (連携：米子城鯛石普及協会)	1月23日(金) ～3月3日(火)		コンベンションセンターと同じ駅前のまちなかという好立地にありながら、海城・山城・平城の要素を併せ持つ希少な構造であること、「鯛石」などのような興味深い奇石が存在することなど、米子城の魅力を「奇跡」という切り口でご紹介し、現地でのリアル体験につなげていただこうとするもの。 会場：米子コンベンションセンター (2階 小ホールアート散歩道)
受託事業			
米子城跡三の丸番所展示業務 (連携：米子市立山陰歴史館)	5月2日(金) 7月18日(金) 10月1日(水) 11月27日(木) 3月中予定		米子城跡三の丸番所施設において、米子城跡に関する写真や資料の制作、展示業務を行う。

令和7年度 米子市文化ホール 主な事業の実施状況



大萩・朴ギターデュオ



第67回米子市音楽祭



第67回米子市音楽祭 (GAINA JAM) JAM)



お仕事チャレンジ舞台体験



米子城写真真展Ⅲ (米子市立図書館)



MALTA FESTA 2025



山本耕平テノールリサイタル B→C



上妻宏光三味線コンサート

令和7年度 米子市淀江文化センター管理業務及び事業実施報告書

令和7年度管理業務の実施状況 米子市淀江文化センター

1 施設管理の充実

- (1) 電気設備定期点検及び電気ケーブル引込工事に伴い停電後の空調設備計器に不具合が生じたが、迅速に対応した。
- (2) 小修繕を迅速に実施し、サービス低下を防いでいる。
- (3) ロビー多目的トイレ床補修工事により、美観が向上した。
- (4) 経年劣化した大ホールの袖幕および引割幕タッセルを取り替えた。
- (5) 破損していた喫煙スペース案内表示を更新し、受動喫煙対策をした。
- (6) 駐車場区画線塗り替え工事を実施し、利便性が向上した。
- (7) 屋上に防水テープを貼り雨漏りを防ぎ、雨漏りで不具合になった会議室2コンセントの修繕をした。
- (8) 玄関ポーチの外灯カバーが破損していたため、迅速に修理し、美観を保った。

2 利用者サービスの向上

- (1) 「桜奏」は桜を愛でながら音楽を聴くという企画で、今年は丁度満開の桜を見ながら3組の生演奏を聴くことができ、気持ちがよかったと大変好評であった。
- (2) 川崎警察署長、高橋嘉之CEOを名乗る爆破予告メールを受信したため館内巡回をし、来館者の安全に資した。
- (3) 米子市立淀江小学校2年生まちたんけん、米子市立淀江中学校2年生の職場体験を受け入れ、健全育成に貢献した。
- (4) 「星空コンサート」は天候に恵まれ3年ぶりに天体観測会を実施することができた。ホール内のコンサートと合わせて、より来場者に楽しんでいただけた。
- (5) 令和6年度鳥取県文化功労賞森田尾山先生の受賞を祝う会及びよなご文化のよいまつりに参加し、文化振興活動に協力した。
- (6) 第10回目となる「米子市文化財団フェスティバル」について、今回初めて当館を会場とし、淀江の歴史に関するトークショーやワークショップを行い、多くの人で賑わった。
- (7) 令和7年度第2回さなめ寿劇場実行委員会を開催し、地域住民の意見を聞き取り、運営に生かしている。
- (8) 上淀白鳳の丘展示館との共催で「学ぶ 楽しむ 淀江の歴史遺産講座 石人石馬と装飾古墳～黄泉の国と王を護るモノ～」を実施し、淀江の歴史ファンに喜んでいただいた。
- (9) 「ランチタイムレコード」では、130回記念SPレコード鑑賞会を実施し、好評だった。
- (10) 「ファミリーコンサート」では、演奏に映像を加えるなど趣向を凝らした演出で、観客に好評だった。

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内 容
鑑賞事業			
さなめラララ♪すてーじ 桜奏～ハルカナデ～ (共催：さなめラララ♪すてーじ 実行委員会)	4月6日(日)	78	季節感を取り入れながら、地元で活躍しておられる音楽グループの発表の場を作るとともに、鑑賞型のミニコンサート「桜奏(ハルカナデ)」を実施した。 出演者：EverGreen、アンサンブル・ヴァンヴェール、Bird Hunters 入場料：大人500円、高校生以下300円 会場：ロビー
0才からのジャズコンサート (共催：0才からのジャズコンサート 実行委員会)	5月24日(土)	131	子どもから大人までジャズを楽しむコンサートを実施した。 出演者：クニ三上、池田聡、横山和明 会場：イベントホール
星空コンサート (連携：音の絵本制作委員会、 よなご星の会、 さなめラララ♪すてーじ実行 委員会、 米子市児童文化センター)	7月26日(土)	242	宮沢賢治の作品を、朗読と楽器の生演奏で紹介した。屋外の天体観察会は天候に恵まれ3年ぶりに実施した。 出演者：須々木竜紀、湯浅いづみ、中垣直久、渡邊芳恵、よなご星の会 入場料：一般500円、高校生以下300円、親子ペア700円(ひざ上幼児無料)(当日各100円増) 会場：大ホール
ファミリーコンサート ～音楽のおもちゃ箱～ (連携：特定非営利活動法人こども 未来ネットワーク)	12月13日(土)	236	乳幼児から大人まで幅広く楽しんで頂けるコンサートを地元の演奏家と企画し、1日2ステージ実施。NPO法人こども未来ネットワークによる「木のおもちゃ体験コーナー」をホワイエで開催。 出演者：米子マンドリンオーケストラ 入場料：子ども(0才～中学生)300円、一般500円 会場：大ホール
【新規】 新作バレエ「赤毛のアン」 エッセンス公演 (共催：公益財団法人鳥取県文化振興 財団)	2月20日(金)、 21日(土)		鳥取県文化振興財団と共催し、バレエ公演を実施する。 20日 小学校を対象とした非公開の公演 - 21日 一般を対象とした公演 出演者：鳥取県出身・在住のバレエダンサー 入場料：一般1,000円、小学生以下無料 会場：大ホール
参加型事業			
市民交流事業	地域の人たちの作品展示の場としてロビーを提供し、地域活性化の一端を担った。 また、気軽にレコードを鑑賞できる場や郷土芸能や落語を見る機会として「さなめ寿劇場」を実施した。		
	4月1日(火)～ 3月31日(火)	-	さなめ木彫会作品展示
	4月29日(火・祝) ～5月6日(火・振)	574	定点カメラでみつけた 日吉神社に集まるどうぶつたち

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内 容
市民交流事業	4月8日 5月13日 6月10日 7月8日 8月5日 9月9日 10月14日 11月11日 12月9日 令和8年1月13日 2月10日 3月10日(火)	-	ランチタイムレコード 平日の昼間にLPレコード鑑賞の機会を提供した。 10月には昭和歌謡鑑賞会、12月にはSPレコード鑑賞会、1月にはレクチャー講座を実施。 会場：イベントホール
	10月12日(日)～ 10月14日(火)	415	絶景！米子城秋冬コレクション～米子城みごろ・みどころ絶景図鑑
	10月16日(木)～ 10月28日(火)	4,023	淀江傘(和傘)展示企画展 観覧無料 会場：ロビー
	12月23日(火)	500	第24回ゆめ講演会
	1月11日(日)	118	「さなめ寿劇場 其之九」桂文吾、錦亭だい吾、琴アンサンブル安田会、柳井沙羅
	2月26日(木)～ 3月10日(火)	-	淀江の四季フォトコンテスト2025
	3月10日(火)～ 3月29日(日)	-	彼岸花の里俳句・フォト俳句コンテスト作品展
こども夢広場 (共催：よどえ夢まつり実行委員会、 連携：米子市淀江町赤十字奉仕団 木曜の会、 米子市児童文化センター)	10月19日(日)	282	子ども向けの絵本読み聴かせ、紙芝居を実施した。 (よどえ夢まつり全体参加者数3,500人) 会場：ホワイエ
学ぶ楽しむ淀江の歴史遺産講座 石人石馬と装飾古墳～黄泉の国と王を護るモノ～ ①古墳めぐり②歴史講座 (共催：上淀白鳳の丘展示館、 米子市伯耆古代の丘公園)	11月29日(土)	87	古墳をめぐるウォークで現地解説を実施した。 会場：向山古墳群周辺、イベントホール
東大人文・淀江プロジェクト 第3回特別講座 「インドと日本の深い関係」 (主催：東大人文・淀江プロジェクト)	7月5日(土)	98	令和4年度から立ち上がった、淀江研究のプロジェクト。東大人文・淀江プロジェクトからの働きかけにより、先方が企画する市民講座の広報、集客、当日会場設営などの運営を行った。 会場：イベントホール 参加無料
東大人文・淀江プロジェクト 第4回市民講座 「淀江の石馬から考える6世紀の山陰」 (主催：東大人文・淀江プロジェクト)	10月12日(日)	123	令和4年度から立ち上がった、淀江研究のプロジェクト。東大人文・淀江プロジェクトからの働きかけにより、先方が企画する市民講座の広報、集客、当日会場設営などの運営を行った。 会場：イベントホール 参加無料

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内 容
東大人文・淀江プロジェクト 第4回公開シンポジウム 「古墳時代後期の地域間交流」 (主催：東大人文・淀江プロジェクト)	1月31日(土)	184	令和4年度から立ち上がった、淀江研究のプロジェクト。東大人文・淀江プロジェクトからの働きかけにより、先方が企画する市民講座の広報、集客、当日会場設営などの運営を行った。 会場：大ホール 参加無料
開放舞台。2025	5月4日(日・祝)～ 6日(火・振)	25	ホールの利用促進に繋げるために、大ホールでは、反響板とベーゼンドルファーピアノを低料金で利用していただく機会を提供した。 会場：大ホール舞台
教育普及事業			
Feelおでかけ事業	3月21日(土)	-	普段、ホールに出かける機会が少ない入院患者の方や、デイサービス利用者を対象にアウトリーチを行う予定。 会場：いずみの苑
米子高専連携事業 夏休み子ども体験教室 (連携：米子高専・米子市美術館)	8月4日(月)	20	工作教室を実施した。 (小学1年～6年生対象) 会場：イベントホール
財団施設連携事業 米子市文化財団カルチャー・フェスティバル2025 「ハニワのお面をつくろう」 (上淀白鳳の丘展示館・米子市伯耆古代の丘公園と合同)	10月11日(土)	944	財団が管理している施設が一堂に会し、各施設が特色あるワークショップ等を開催することにより、米子市文化財団の認知度を高めるとともに、文化活動への関心を広げた。 上淀白鳳の丘展示館と米子市伯耆古代の丘公園と協力して実施した。 合計人数：944人 会場：米子市淀江文化センター

令和7年度 米子市淀江文化センター 主な事業の実施状況



さなめララ♪すてーじ桜奏



星空コンサート



ファミリーコンサート



市民交流事業 ランチタイムレコード



市民交流事業 さなめ寿劇場



市民交流事業 ロビー展示



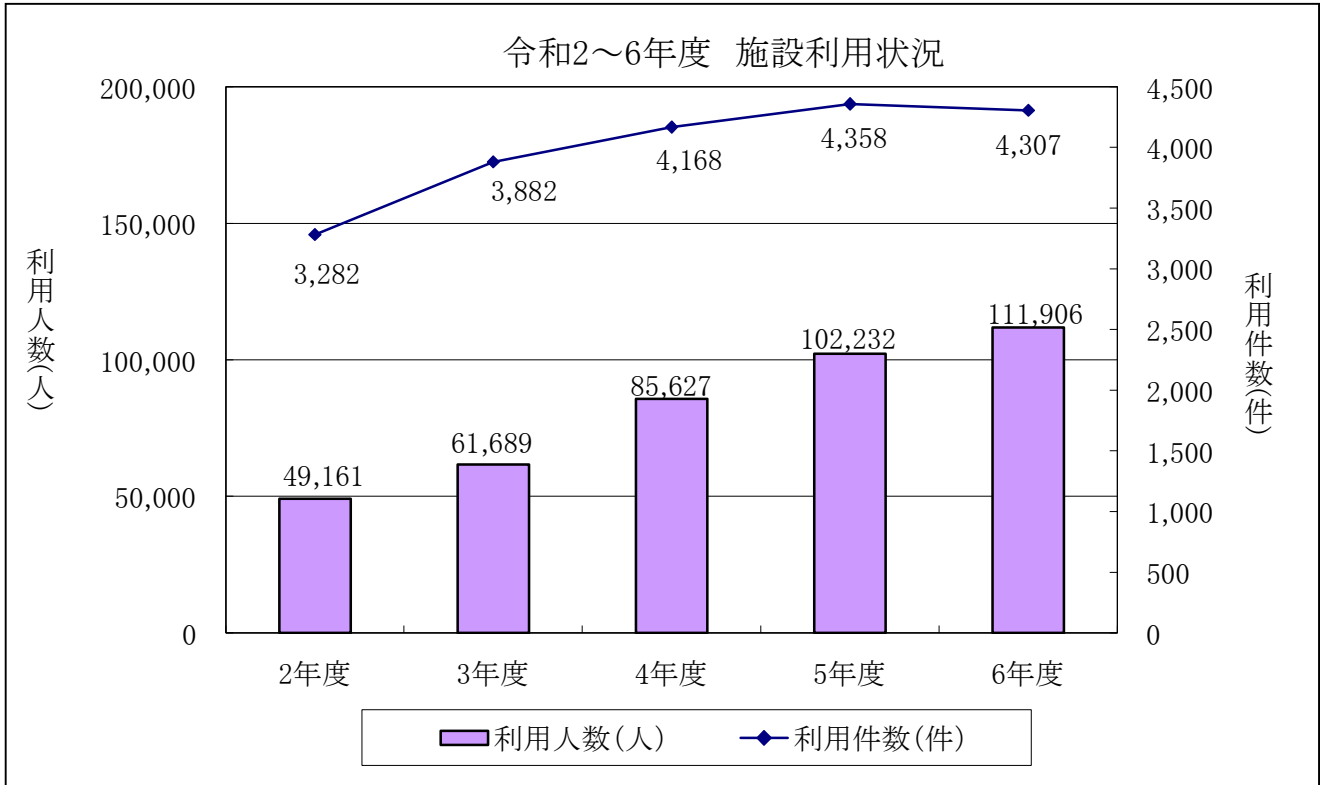
夏休みこども体験教室



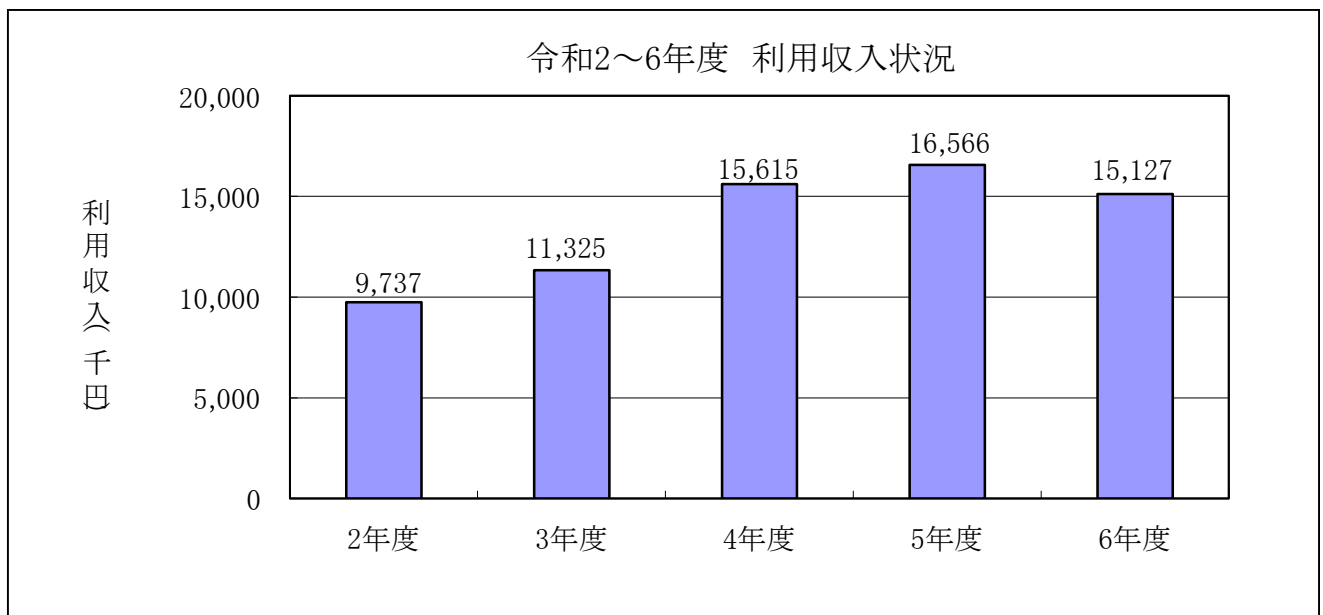
こども夢ひろば

(2) 最近5年間の運営状況の推移について

令和2年度～6年度 米子市公会堂運営状況

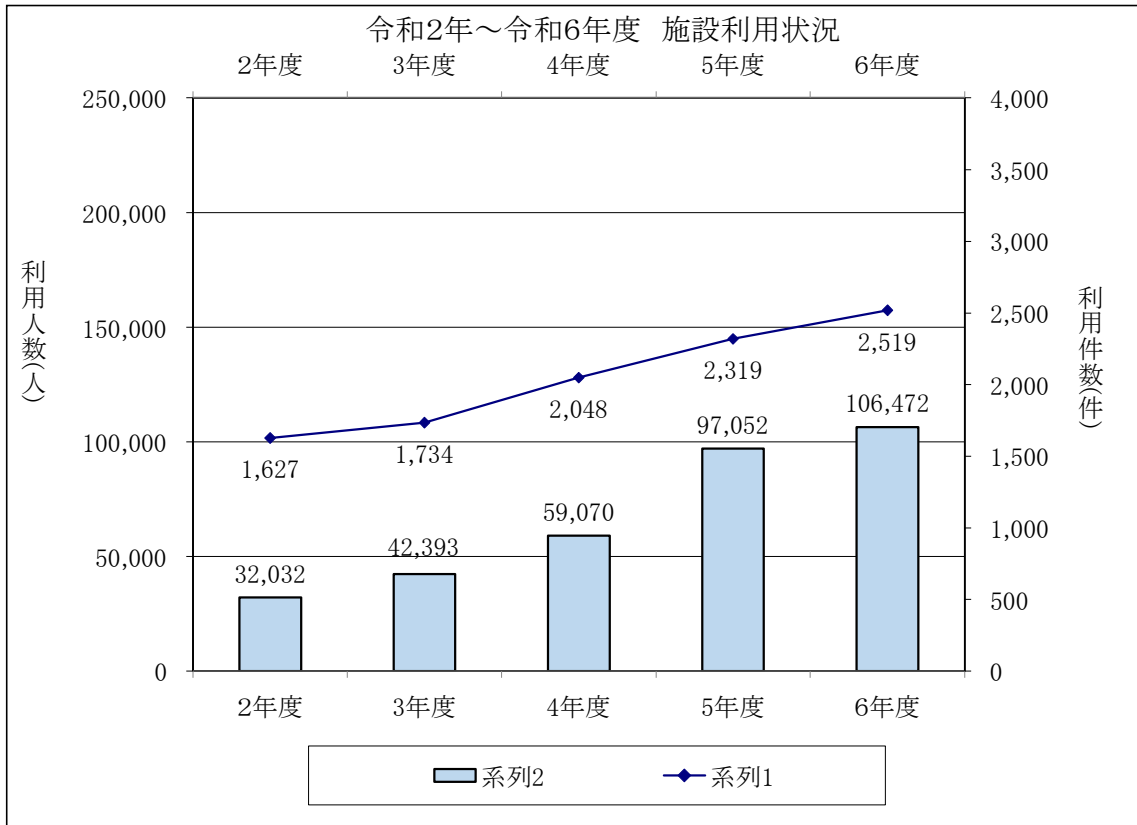


	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
利用人数(人)	49,161	61,689	85,627	102,232	111,906
利用件数(件)	3,282	3,882	4,168	4,358	4,307

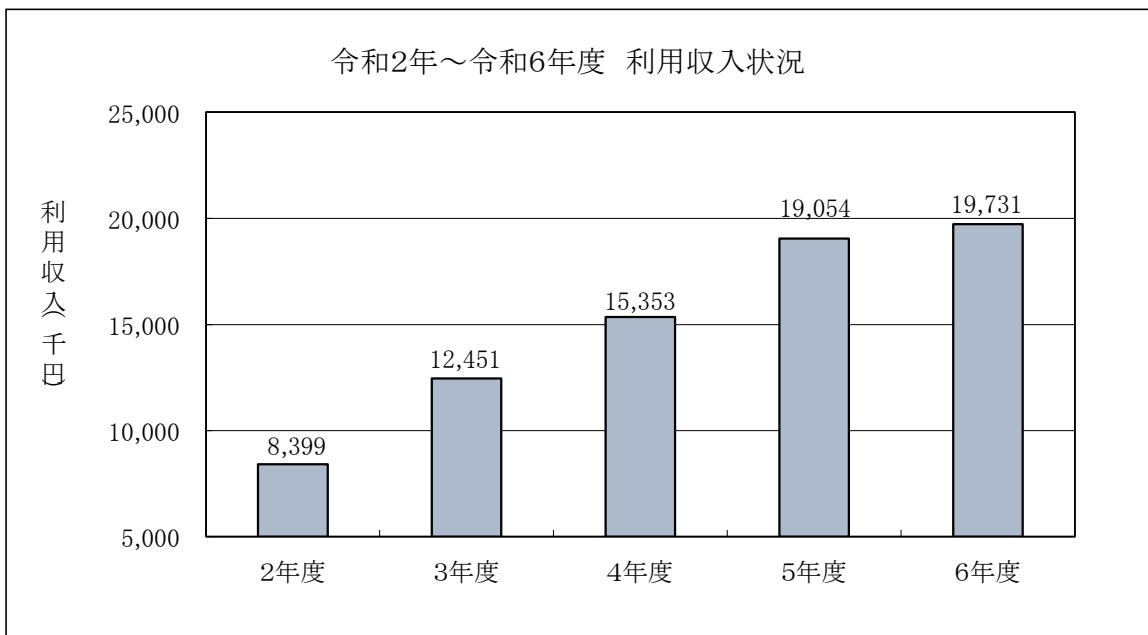


	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
利用収入(円)	9,736,824	11,324,878	15,615,458	16,565,729	15,127,061

令和2年～令和6年度 米子市文化ホール運営状況

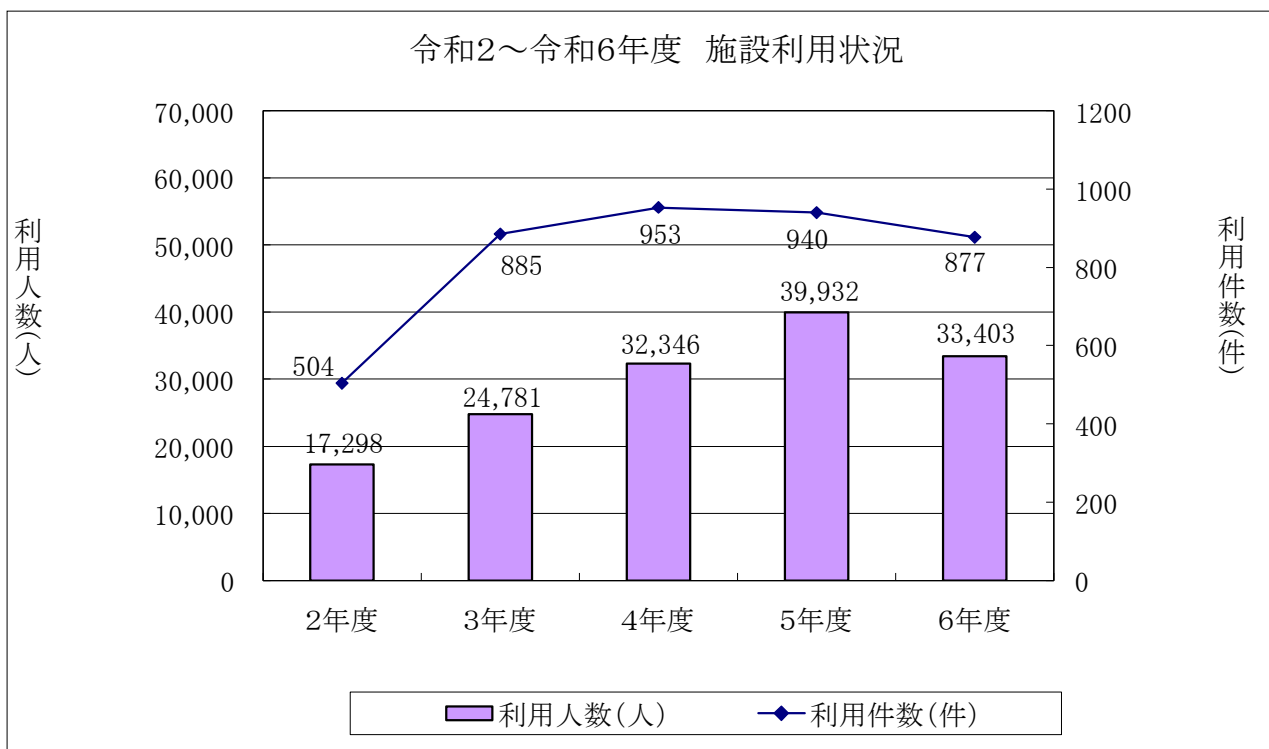


	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
利用人数(人)	32,032	42,393	59,070	97,052	106,472
利用件数(件)	1,627	1,734	2,048	2,319	2,519

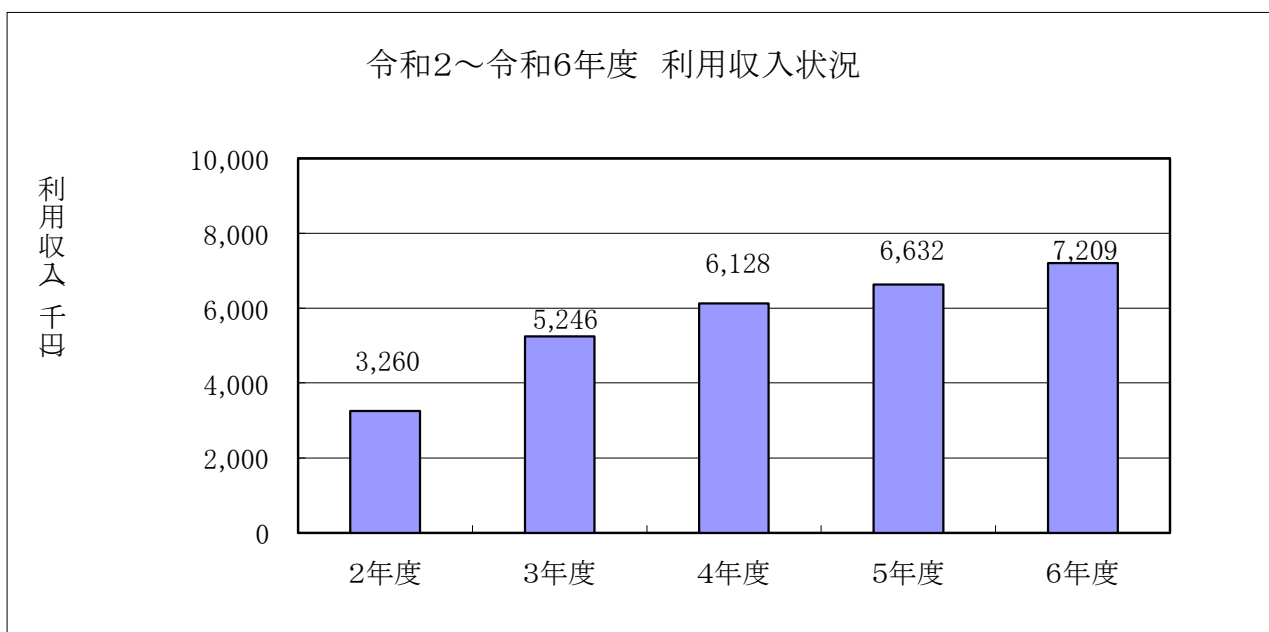


	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
利用収入(円)	8,399,343	12,451,463	15,353,379	19,053,896	19,731,231

令和2年度～令和6年度 米子市淀江文化センター運営状況



	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
利用人数(人)	17,298	24,781	32,346	39,932	33,403
利用件数(件)	504	885	953	940	877



	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
利用収入(円)	3,259,505	5,246,484	6,127,876	6,631,971	7,208,870

(3) 令和8年度事業計画(案)について

令和8年度 ホール系3館事業計画書

1 基本方針

- (1) 地域に根ざした芸術文化振興の拠点として安全で快適な施設づくり
- (2) 利用者の視点に立った対応による利用促進
- (3) 米子市、各種団体等又は当財団が管理・受託する施設との連携
- (4) 地元又は地元出身のアーティストの育成・支援
- (5) 市民が広く芸術文化に触れることができる機会の提供
- (6) 指定管理対象施設のそれぞれの特性や地域性を大切に事業展開

2 重点施策

(1) 芸術文化の鑑賞機会の提供

市民の皆様の文化活動に対する意識の高揚を図り、自主的な芸術文化活動の振興を図るため、地方では鑑賞機会の少ない優れた舞台芸術、音楽、講演会などの自主事業を開催し、優れた芸術文化を提供する。

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| ○辻彩奈&阪田知樹デュオ・リサイタル | ○岡山フィルハーモニック管弦楽団第91回定期演奏会 |
| ○CHANG JAZZ Festival 2026 | ○鍵盤フェス(仮) |
| ○米子歴史絵巻 | ○鳥取県文化振興財団等共催事業 |
| ○学校鑑賞体験事業 | ○ナイトタイムレコード |
| ○こころの劇場 劇団四季ミュージカル | ○0才からのジャズコンサート |
| ○星空コンサート | ○宮田大(チェロ)×LEO(箏)デュオ・リサイタル |
| ○ファミリーコンサート | ○宝くじ文化公演「スクリーンミュージックコンサート」 |
| ○ロケットくれよんライブ | ○メイン事業 栗コーダーカルテットコンサート |

(2) 市民の皆様との連携による自主事業の推進

自主事業の実行委員会や地域の芸術文化団体等との連携により、市民の皆様の声を活かした自主事業を積極的に推進し、一層の芸術文化の振興と育成を図る。

- | | |
|-------------|-----------------------|
| ○虹のひろば | ○鷲見三郎顕彰事業 |
| ○米子市音楽祭 | ○ダンス・フェス1 |
| ○米子高専連携講座 | ○さなめラララ♪すてーじ |
| ○文化ホールでうたおう | ○開放舞台。 |
| ○こども夢広場 | ○東大人文・淀江プロジェクト |
| ○財団施設連携事業 | ○SUN-INハンドメイドフェスタ2026 |
| ○歴史講座 | |
| ○能教室 | |

(3) 鑑賞・参加の機会提供

市民の皆様の発表や交流の場としてロビーや広場等施設を活用したイベント等を展開するとともに、日頃ホールを利用される機会が少ない市民の皆様に、ホール以外の場所で鑑賞やワークショップに参加する機会を提供する。また、これらの取組を周知するため情報提供に努める。

- | | |
|------------|-------------|
| ○市民交流事業 | ○Feelおでかけ事業 |
| ○参加型舞台公演事業 | ○みんなのステージ |
| ○情報提供事業 | |

(4) 地域の文化・活力向上のための多様な取組

市民の皆様の多様なニーズや地域課題に対応するため、行政や各種団体、企業、学校等様々な組織との連携及び財団が管理・運営する施設間の連携などによるネットワークを構築し、地域の文化・活力の向上に資する取組を展開する。

- 連携事業

(5) 利用者サービスの向上

公平公正を重視し、利用者の視点に立ったサービスにより市民福祉の充実を図る。アンケートなどによる市民の皆様のご意見を参考にしながら、サービスの向上に努めるとともに利用促進を図る。

3 主要事業

事業名	内容・入場(館)料・入場(館)者数	開催日又は実施期間
鑑賞事業		
米子市公会堂 虹のひろば (共催：虹のひろば実行委員会)	ホワイエコンサートを実施して、地元を中心としたアーティストによる演奏を気軽に楽しんでもらう。 入場料：一般500円、高校生以下無料 入場者数：各回100人	年3回予定
ナイトタイムレコード	週末の夜を中心に大ホールでレコードを聴く事業。市民に懐かしみのあるレコードを気軽に鑑賞する機会を提供する。 入場料：無料 入場者数：各回100人	各月1回
【新規】 CHANG JAZZ Festival 2026 (共催：chang Project)	米子市出身のドラマー横田誓哉氏のバンドchang Projectを中心とした音楽フェスティバル。地元出身バンドも出演予定。 入場料：未定 入場者数：800人	4月12日(日)
【新規】 辻彩奈&阪田知樹 デュオ・リサイタル (共催：鳥取県文化振興財団)	ともに2016年、ふたつの国際コンクールで第一位を獲得した才能溢れる若きアーティストによるピアノ・ヴァイオリンリサイタルを開催する。 入場料：S席一般5,000円/A席一般4,000円/U18 2,000円 入場者数：800人	9月22日(火・祝)
米子歴史絵巻 (共催：米子市立山陰歴史館)	米子市内の史跡や歴史的建造物を会場に、様々な分野の公演を開催し、米子周辺の文化遺産や、公演内容・会場に関わる歴史を、総合的に普及させる。 入場料：無料 入場者数：未定	未定
【新規】 鍵盤フェス(仮)	プロのアーティスト達によるキーボード、ピアノ、エレクトーンなど鍵盤楽器に特化したコンサート。鍵盤楽器の魅力を堪能してもらう。 入場料：3,000円 入場者数：500人	11月23日(月・祝)
【新規】 岡山フィルハーモニック 管弦楽団第91回定期演奏会 (共催：鳥取県文化振興財団)	隣県である岡山シンフォニーホールとの他館連携による、優れた舞台芸術の鑑賞機会の提供を行う。 入場料：未定 入場者数：800人	3月7日(日)
公共機関等共催事業	公共機関や地元報道機関等と共催することで、良質な事業をより多く市民に提供する。	未定

事業名	内容・入場(館)料・入場(館)者数	開催日又は実施期間
参加型事業		
市民交流事業	前広場や大ホールを会場に、コンサートや祭り、展示などの催しを実施する。①春の文化祭②夏祭り③米子盆踊り大会④ハロウィン⑤イルミネーション・マチナカクリスタル	①5月16日(土)、17日(日) ②8月14日(金) ③8月14日(金) ④10月予定 ⑤12月1日(火)
【新規】 参加型舞台公演事業	一般参加者を募り、プロアーティストの指導の下、ワークショップを複数日間行い、その成果を披露する発表会を実施する。舞台芸術の魅力発信と、地域の舞台芸術を担う人材育成を目的とする。今年度は高校生以上の一般参加者を対象に、亀尾佳宏氏(演出家・脚本家)の指導による演劇ワークショップ・発表公演を実施する。 成果発表会 入場料：無料 入場者数：400人	ワークショップ 7月4日(土) 7月5日(日) 8月20日(木) 8月21日(金) 8月22日(土) 成果発表会 8月23日(日)
【新規】 みんなのステージ	登録団体に大ホール・ホワイエを無料で貸し出し、ステージ発表の機会を提供する。内容は音楽やダンス、演劇、舞踊など自由。 入場料：無料 入場者数：未定	未定
【新規】 能楽見ち知るべ (共催：米子市立山陰歴史館)	京都の能楽師を講師に能楽のワークショップを行うことで、鳥取藩にも所縁のある伝統芸能「能楽」に触れる機会とする。 参加費：1,000円 参加者数：20人	4/13(月) 5/25(月) 6/15(月) 7/13(月) 8/17(月) 8/30(月)
教育普及事業		
【新規】 学校鑑賞体験事業	市内の小中学校の児童生徒を対象とした舞台公演鑑賞事業。プロアーティストによる質の高い文化芸術に触れることで、児童生徒の豊かな感性と芸術鑑賞能力を育む機会とすることを目的とする。 入場料：無料 入場者数：700人	未定
Feelおでかけ事業	普段、ホールに出かける機会の少ない方を対象に、ホールではない場所(小中学校や病院など)へ地元の演奏家などを派遣し、ミニコンサートなどを実施する。	未定
米子高専連携事業 連携講座 (共催：米子高専)	米子高専と連携して、子供向けの科学教室や高齢者向けの健康講座を開催する。令和8年度の内容は検討中。	未定
財団施設連携事業	米子市文化財団が管理している施設等が集い、施設ごとの特色あるワークショップ事業等を体験してもらい、文化活動に対する関心の向上につなげる。	10月18日(日)

令和8年度米子市文化ホール 主要事業

事業名	内容・入場(館)料・入場(館)者数	開催日又は実施期間
鑑賞事業		
【新規】 開館35周年記念 宮田大(チェロ)×LEO(箏) デュオ・リサイタル (共催：日本コロムビア)	国内外で活躍されているチェリスト宮田さんと新進 箏奏者のLEOさんによるスペシャルデュオコンサ ートを開催する。 入場料：(一般)4,500円 入場者：400人	9月20日(日)
【新規】 宝くじ文化公演 川井郁子&東儀秀樹&小松亮太 スクリーンミュージック (共催：米子市、自治総合センター)	宝くじの社会貢献広報事業として地域の方々に上質な音 楽を提供し、明るいまちづくりなどのコミュニティ活動 の充実・強化を図ることを目的に開催される演奏会を開 催する。 入場料：未定 入場者：400人	1月31日(日)
こころの劇場 劇団四季 ミュージカル (共催：米子市教育委員会)	舞台芸術センターが“こころの劇場”として全国巡 回する劇団四季のミュージカルを開催する。 入場料：無料 入場者：小学6年生を対象 会場：米子市文化ホール	11月30日(月)
参加型事業		
第68回米子市音楽祭 (共催：米子市音楽祭実行委員会、 とっとりコンベンションビューロー)	米子市及び近郊で活動する音楽愛好者による参加者 の相互連携を密にするとともに音楽の普及を図るコン サート(JAZZ・合唱・フリージャンル・アコース ティック・GAINA JAM)を開催する。会場：米子市文 化ホール、米子市公会堂、米子コンベンションセン ター 入場料：一般500円、高校生以下無料 (5コンサート共通券) 入場者数：2,500人	6月13日(土) 6月14日(日) 6月20日(土) 6月21日(日) 7月5日(日)
文化ホールでうたおう	童謡、唱歌、抒情歌、懐かしのメロディーなど参加 者がみんなで楽しく歌える講座を実施する。その他 移動わらべ館演奏会や特別コンサートも開講する。 懐かしのメロディーをうたう会(月曜コース) 童謡をみんなで歌う会(木曜コース) 参加費：各1,000円/年 どうようのおへや(チャイルドコース) 参加費：無料	各コース 通年 特別コンサート 3月7日(日)
ダンス・フェス1 ver. 18	ダンスの発表の場を提供するとともに団体間の相互 交流を進めることにより、ダンス文化の振興と育成 を図る。 入場料：各日 1,000円 入場者数：1,000人(2日間) 会場：米子市公会堂	9年2月6日(土) 2月7日(日)
市民交流事業	文化ホールの活用促進、にぎわい創出を図る。 ①「多目的広場植栽活動米子高校草花コース 2年生連携」 ②「お仕事チャレンジ舞台体験」 ③「農と食のみやこ連携事業 ネギ来まつり、スイーツ通り」 ④「Yonagoマチノヒカリ☆連携事業 夏イルミネーション 冬イルミネーション点灯式」	①6月、11月 ②8月6日(木) ③10月24日(土) 10月25日(日) ④7月下旬～8月末 12月4日(金) 9年1月末まで

事業名	内容・入場(館)料・入場(館)者数	開催日又は実施期間
SUN-INハンドメイドフェスタ (共催：ビッグシップ航海ゲー実行委員会)	山陰地方で活動する作家によるハンドメイド雑貨等の販売やリラクゼーション体験、フードブース出店等のイベントを2会場で開催する。 会場：米子コンベンションセンター 米子市文化ホール	11月22日(日)
教育普及事業		
鷺見三郎顕彰事業 第34回米子ユース オーケストラ演奏会 (共催：鷺見三郎顕彰事業実行委員会)	米子市出身のヴァイオリン教育者鷺見三郎氏の功績を顕彰するため、学校や音楽教室の枠を越えた青少年管弦楽演奏者を育成し演奏会を開催、音楽文化振興に努める。年間を通じた練習活動も実施する。 入場料：無料	9年3月21日(日)
Feelおでかけ事業	普段、ホールに出かける機会の少ない方を対象に、ホールではない場所へ地元の演奏家などを派遣し、イベントを実施することでより幅広く音楽文化に触れていただく機会を提供する。	日程調整中
情報提供事業	文化ホール・公会堂・淀江文化センターなどの利用促進や事業のPRを図るためにホームページやSNSなどのWeb情報を随時更新するとともに3館の施設イベント案内情報紙Feelを毎月発行。友の会事業と相互に協力し充実強化を図る。	通年
財団施設連携事業	米子市文化財団が管理している施設等が集い、施設ごとの特色あるワークショップ事業等を体験してもらい、文化活動に対する関心の向上につなげる。	日程調整中
連携事業		
「そこにある絶景 米子城フォトギャラリーⅣ」 (連携：鳥取大学医学部附属病院、 米子市立山陰歴史館)	米子城のおひざ元である鳥取大学医学部附属病院において、入通院のため病院を利用される方や様々な用務で病院に立ち寄られる方などが米子城の魅力に触れていただけるよう継続的に開催しているもので、写真の展示や情報発信を行う。 会場：鳥取大学医学部附属病院(1F外来展示スペース)	4月下旬～5月下旬 (日程調整中)
「絶景の城 米子城フォト展Ⅳ」 (連携：米子市立図書館、 米子市立山陰歴史館)	米子城城下町エリアにある米子市立図書館において、米子城の魅力に触れていただけるよう継続的に開催しているもので、四季折々の米子城絶景シーンを捉えた写真や関連資料の展示を行う。 会場：米子市立図書館 (市民ギャラリー・展示ギャラリー)	9月 (日程調整中)
受託事業		
米子城跡三の丸番所展示業務 (連携：米子市立山陰歴史館)	米子城跡三の丸番所施設において、米子城跡に関する写真や資料の展示業務を行う。	年4回

令和8年度米子市淀江文化センター 主要事業

事業名	内容・入場(館)料・入場(館)者数	開催日又は実施期間
鑑賞事業		
【新規】メイン事業 栗コーダーカルテット コンサート	Eテレ番組“ピタゴラスイッチ”のテーマ曲でおなじみの栗コーダーカルテットを迎え、子どもから大人まで楽しめる鑑賞型のコンサートを開催する。 入場料等：調整中	10月18日(日)
さなめラララ♪すてーじ 桜奏～ハルカナデ～ (共催：さなめラララ♪すてーじ 実行委員会)	季節感を取り入れながら、地元で活躍している音楽家の発表の場を作るとともに鑑賞型のコンサートを開催する。 入場料：一般・大学生500円、高校生以下無料 入場者数：100人	4月5日(日)
【新規】 瀧川鯉昇独演会in鳥取・米子 (共催：鳥取県文化振興財団)	鳥取県文化振興財団と共催し、落語独演会を実施する。 入場料等：一般4,500円、U18 2,000円	4月19日(日)
0才からのジャズコンサート (共催：0才からのジャズコンサート 実行委員会)	子どもから大人までジャズを楽しむコンサートを実施する。 入場料等：調整中	5月23日(土)
【新規】 ロケットくれよんファミリー コンサート	乳幼児から大人まで幅広く楽しんで頂けるコンサートを実施する。 入場料等：大人3,000円、子ども(3歳～小学生) 1,000円	6月14日(日)
星空コンサート (連携：音の絵本制作委員会 よなご星の会・さなめラララ♪ すてーじ実行委員会 米子市児童文化センター)	家族・親子で楽しめる事業を開催することで、ホールへの興味関心を高めてもらうために、宮沢賢治「よだかの星」やお話の世界を音楽で表現する。晴天時には屋外で天体観測会を実施する。未就学児膝の上無料。 入場料：一般500円、高校生以下300円、ペア700円(当日各100円増) 入場者数：200人	7月25日(土)
ファミリーコンサート ～音楽のおもちゃ箱～ (連携：特定非営利活動法人こども未来 ネットワーク)	乳幼児から大人まで幅広く楽しんで頂けるコンサートを地元の演奏家と企画する。 入場料：高校生以上一般500円、0才から中学生300円 入場者数：200人	未定
参加型事業		
市民交流事業	①ロビー展示 ロビーを地域の人たちの作品展示の場として提供し、地域活性化の一端を担う。	通年
	②ランチタイムレコード 平日の昼間にレコードを鑑賞する機会の提供をする。	毎月1回
	③さなめ寿劇場 郷土芸能や寄席、無声映画などを鑑賞する場を提供する。	1月10日(日)
	④フォトコンテスト 写真展を通して淀江の魅力を再発見してもらう。	12月～3月期間内に予定
	⑤ゆめ講演会 淀江町青少年ゆめ基金を活用した講演会。	未定

事業名	内容・入場(館)料・入場(館)者数	開催日又は実施期間
こども夢広場 (共催：よどえ夢まつり実行委員会 連携：米子市児童文化センター)	内容は、よどえ夢まつり実行委員会と調整する。 入場者数：4,000人	10月25日(日)
学ぶ 楽しむ 淀江の歴史遺産講座 (共催：上淀白鳳の丘展示館)	淀江の歴史遺産講座を開催する。①講演会②ウォーク (講演会参加者を優先) 入場者数：70人	年3回程度
東大人文・淀江プロジェクト 歴史講演会 (連携：東大人文・淀江プロジェクト)	講師による淀江地区に関する歴史講座を開講する。 入場者数：60人	年3回程度
利用促進事業 開放舞台。	大ホール及びイベントホールでピアノを低料金で利用 いただき、ホールの利用促進に繋げる。 入場者数：11人	年1回程度
教育普及事業		
Feelおでかけ事業	普段、ホールに出かける機会の少ない方を対象に、 ホールではない場所(小中学校や病院など)へ地元の演 奏家などを派遣し、ミニコンサートなどを実施する。	調整中
財団施設連携事業	米子市文化財団が管理している施設等が集い、施設ご との特色あるワークショップ事業等を体験してもら い、文化活動に対する関心の向上につなげる。 会場：米子市淀江文化センター	未定

【補足資料】 モニタリングについて

モニタリングについて

○モニタリングの定義

モニタリングとは「指定管理者による業務が、条例、規則及び協定書等に従い、適切かつ確実なサービスの提供が確保されているかを市が確認する行為」です。また「安定的、継続的にサービスを提供することが可能であるか監視し、必要に応じ改善に向けた指導、助言を行い、管理運営の継続が適当でないと認めるときは指定の取消し又は管理業務の停止を行うこと」も含めたチェック体制でもあります。

○モニタリングの目的

1 施設の設置目的の達成

市民の利用状況や評価、指定管理者による管理運営が、施設の設置目的のためにどのような成果が達成できたかを把握し、必要な指導を行うことで、より効果的、効率的な管理運営を図ることができます。

2 リスクの軽減

指定管理者のモニタリングを実施することにより、事故の発生、指定管理者の運営業務や組織の破綻、施設運営の継続不能といった状況や、コスト削減による公共サービスの水準の低下、不適切な管理による行政コストの上昇といった状況が発生するリスクを軽減します。

3 透明性の確保

市の施策や指定管理者の指定に関し、市民に対する説明責任の観点から、施設の管理運営状況を適切に把握し、その成果を評価、検証し公表します。

○第三者評価

指定管理者による施設の管理運営業務のサービス水準の維持・向上及び財務状況等について、市が実施した調査・評価などのモニタリング結果を、客観性をより高めるため、評価委員会等が検証し評価します。

(別紙3)

文起第1840号-1

令和7年12月23日

(施設名) 米子市公会堂
(指定管理者) 一般財団法人 米子市文化財団
(代表者名) 理事長 杉原 弘一郎 様

米子市長 伊木 隆司 ㊟

令和6年度「米子市公会堂」指定管理者業務評価書

施設名	米子市公会堂
施設所管課	経済部文化観光局文化振興課
指定管理者名	一般財団法人 米子市文化財団
指定期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日(4年目)

【モニタリング終了後の総評】

【施設所管課】

中心市街地に立地し、地ビールフェスタ、マルシェ他、にぎわい創出につながるイベント等と積極的に連携していることが大変評価できる。市民との連携事業も多数開催され好評である。新規事業のナイトタイムレコードは、終了後、近隣の飲食店に向かう来場者も一定数いるなど効果をあげている。

また、花壇の手入れや玄関前の植栽、ボランティアで歩道を毎日清掃するなど適切に管理し美観を保つとともに、小規模な修繕は職員が自前で行うなど経費の節減にも努めている点も評価できる。

【第三者評価】

① 施設について

- ・適切に管理・運営されている。
- ・公会堂自体古さが目立っているが、職員の方がいろいろな手当を行なわれているようで、綺麗に維持されている。

② 管理について

- ・適切に管理・運営されている。
- ・施設の前庭など、綺麗に維持できている。
- ・予約手続きがネットでできるとよい。
- ・「災害マニュアル等作成している」とあるが、作成済であるか作成中であるか明確でない
ので、実態に即して記述すること。

・「職員研修は適宜」とあるが、災害（地震発生）時の避難誘導等は研修項目にあるか。あれば評価したい。

③ 事業について

- ・適切に管理・運営されている。
- ・新規事業の取り組みや前庭の整備など市の中心部として市民の憩いにつながる場所となっているように感じる。
- ・米子市内の中央という立地条件を活かして、鑑賞事業・参加型事業・教育普及事業が適切に行われている。
- ・工夫した事業が行われている。

【今後の業務改善方策等の特記事項】

【施設所管課】

良好な施設管理、PR活動等を継続するとともに、大規模な文化芸術公演の開催が可能であるという施設の特性を活かし、催しの誘致活動を行い、多くの市民が良質な文化芸術に触れる環境を整えてほしい。

【第三者評価】

- ・近隣の有料駐車場（ひまわり駐車場、YEASTY 駐車場）との提携はよい。ただ、1時間でイベントが終わることはないので、3時間ぐらいの無料対応は可能にしてほしい。
- ・全項目の評価がB以上であり、問題ないと考える。
- ・特に小会議室などネット予約できるようにしてほしい。
- ・公会堂は市の中心部に位置しており、やはりアンケートにあるが駐車場問題を何らかの形で対応する必要がある。検討をお願いします。
- ・Wi-Fi について導入を検討してほしい。

(別紙3)

文起第1840号-1

令和7年12月23日

(施設名) 米子市文化ホール
(指定管理者) 一般財団法人 米子市文化財団
(代表者名) 理事長 杉原 弘一郎 様

米子市長 伊木 隆司 印

令和6年度「米子市文化ホール」指定管理者業務評価書

施設名	米子市文化ホール
施設所管課	経済部文化観光局文化振興課
指定管理者名	一般財団法人 米子市文化財団
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日(4年目)

【モニタリング終了後の総評】

【施設所管課】

令和6年度は、米子市音楽祭、ダンス・フェス1など多くの市民が出演し、鑑賞する自主事業を新型コロナウイルス感染拡大以前の規模で開催し、地域の文化芸術事業の開催の機運を高めたことを評価する。

年々老朽化していく施設、設備の巡回点検を強化し、不具合に迅速に対処するなど、施設管理に対する取組も評価できる。駅前エリアのにぎわい創出につながるイベント等を積極的に企画、実施していただきたい。

【第三者評価】

① 施設について

- ・適切に管理・運営されている。
- ・Wi-Fiの設備を充実してほしい。
- ・施設の老朽化も少し目立ち始めたが、適切に修繕されている。

② 管理について

- ・適切に管理・運営されている。

③ 事業について

- ・適切に管理・運営されている。
- ・市民参加型の催し物が多く開催されている。
- ・施設の地理的条件や客層に合わせたイベントの計画は大いに評価できる。
- ・継続事業がコロナ禍前の集客に戻り、良い傾向にある。

【今後の業務改善方策等の特記事項】

【施設所管課】

米子駅前に立地し、利便性がよく稼働率の高い施設であることから、今後も地域の交流の中心的な存在となるよう、適切な施設管理を継続していただきたい。

施設、設備の老朽化が進んでいるため、修繕、部品交換等が必要な箇所の確認など、日常の点検をより進めていただきたい。

【第三者評価】

- ・メインホールにイベントが入っている際、大楽屋のみ他団体が入ることは難しいかもしれないが、大楽屋を有効に利用（活用）できる方法を検討してはどうか。
- ・施設の老朽化に関しては、いずれ大規模な改修が必要になるのではないか。
- ・米子駅南北自由通路を生かしたイベントがあればと思う。
- ・メインホールの洋式トイレの増設は、なるべく早い対処をお願いしたい。

(別紙3)

文起第1840号-1

令和7年12月23日

(施設名) 米子市淀江文化センター
(指定管理者) 一般財団法人 米子市文化財団
(代表者名) 理事長 杉原 弘一郎 様

米子市長 伊木 隆司 印

令和6年度「米子市淀江文化センター」指定管理者業務評価書

施設名	米子市淀江文化センター
施設所管課	経済部文化観光局文化振興課
指定管理者名	一般財団法人 米子市文化財団
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日(4年目)

【モニタリング終了後の総評】

【施設所管課】

入場の年齢制限のため芸術公演鑑賞の機会が少ない乳幼児のいる家族向けの事業を展開し、来館者が気軽に鑑賞、参加できる場を提供している点が評価できる。

さらに、日常的に館内点検を行い、施設、設備の不具合に迅速に対応している。敷地内の草刈り、小規模な修繕については職員で実施するなど、経費の節減に努めている点も評価できる。

【第三者評価】

① 施設について

- ・適切に管理・運営されている。
- ・敷地内の草刈りはきちんとされている。建物の老朽化も目立つが、安全に利用できるよう、きちんと対応されている。

② 管理について

- ・適切に管理・運営されている。

③ 事業について

- ・適切に管理・運営されている。
- ・地域密着・子ども向けのイベント等の事業が継続・認知されている。
- ・施設独自のイベントが開催されている。

【今後の業務改善方策等の特記事項】

【施設所管課】

引き続き適切な施設管理に努めるとともに、立地条件を生かし、日頃芸術鑑賞機会の少ない子どもと家族向けのイベントなどに取組み、他館との差別化を一層明確にすることで施設の存在感を高めてほしい。

併せて、上淀廃寺を始め多くの史跡を有する淀江地区という立地を活かし、伯耆古代の丘公園、上淀白鳳の丘展示館と連動した企画等も今後期待したい。また地域の住民の文化交流の拠点となるよう、利用しやすい施設の運営に努めていただきたい。

【第三者評価】

- ・全項目の評価がB以上であり、問題ないと考える。
- ・家族向けのイベントなど、地域に根付いたイベントに多く取り組んでほしい。